

知多南部広域環境センター 中曲くりん 建設工事だより



ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
日頃は知多南部広域環境組合の事業にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

おかげさまで当施設の建設工事は皆様のご理解のもと順調に進み、令和4年早々には無事、試運転を迎える予定としております。

工事の完了までは残すところ3か月となりました。組合ならびに建設事業者一同最後まで気を抜くことなく、業務にあたってまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



令和4年1月 知多南部広域環境組合管理者

籾山芳輝

▶ 工事工程

年度 月	令和元(2019)			令和2(2020)				令和3(2021)				令和4(2022)	
	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~
土木建築工事	←			←				←				←	
プラント工事				←				←				←	
				←				←				←	
地下水 モニタリング	←			←				←				←	

管理棟・計量棟・洗車場・車庫棟 (令和2年10月～令和3年10月)
ランプウェイ(西側) (令和2年7月～令和3年7月)
ランプウェイ(東側) (令和2年10月～令和3年10月)
破碎機等据付 焼却炉・ボイラー・排ガス処理設備など機器設置 (令和2年7月～令和3年7月)
試運転 (令和3年10月～令和4年1月)
供用開始 (令和4年1月～)

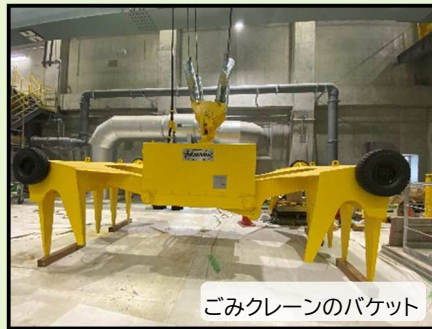
▶ 現在の工事状況

工場棟では11月から受電を開始し、機械・設備が問題なく動くかどうか、各所でプラント機器等の試運転が行われています。11月から12月にかけて行われた消防検査も無事完了しました。

主要機械の搬入も大詰めを迎え、ごみピットには6tのごみを一度につかむことができるごみクレーンのバケット（右上写真）や、排ガスを浄化する、ろ過式集じん器の内部に「ろ布」と呼ばれるろ過フィルターが搬入・据付られました。

1月からは構成市町各地域のごみ集積所と事業所から、実際のごみの搬入にご協力いただき、焼却試験を行っています。施設内の内装工事も概ね終わり、残すところは外構工事と施設内の表示・環境学習関係の設備となっております。

令和4年3月末、ついに『ゆめくりん』は完成します。次回最終号では見学の見どころを特集します。



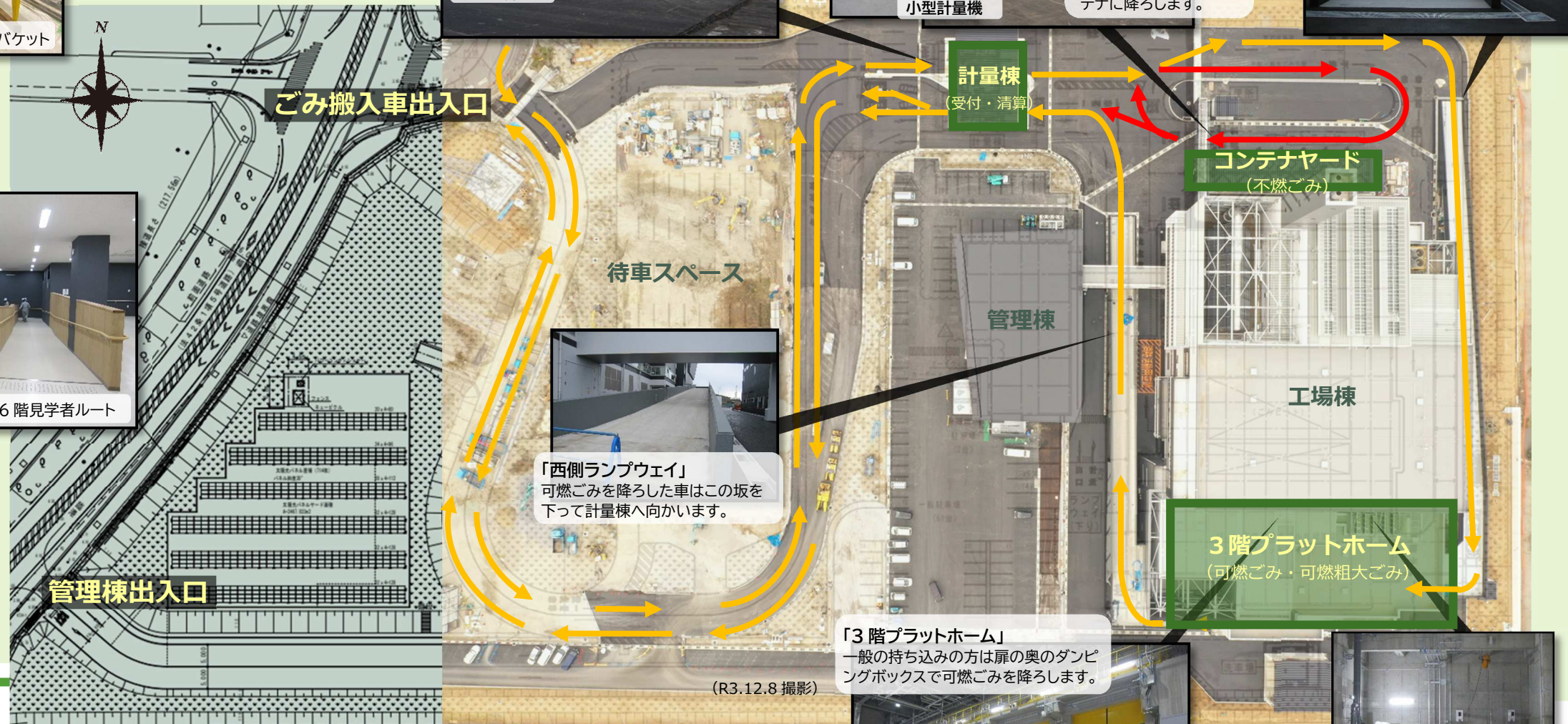
ごみクレーンのバケット



工場棟 6階見学者ルート

▶ 場内ストリートビュー

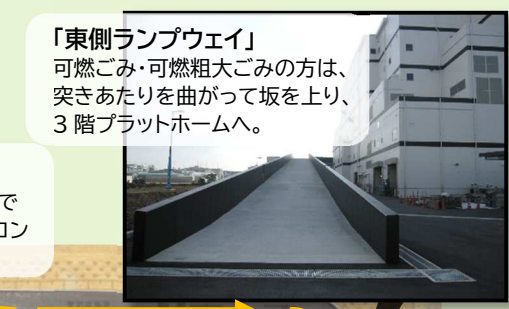
実際にごみを搬入したときに通過する、施設内の施設を写真でまとめました。ごみ搬入車出入口からの矢印に沿って進むようにご覧ください。



自動精算機



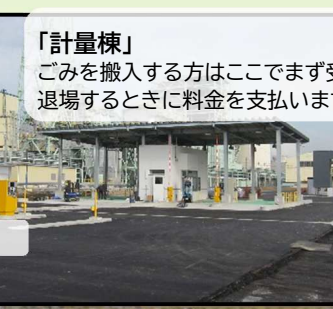
小型計量機



「コンテナヤード」
不燃ごみの方はここで
ごみの重さを計り、コン
テナに降ろします。



「東側ランプウェイ」
可燃ごみ・可燃粗大ごみの方は、
突きあたりを曲がって坂を上り、
3階プラットホームへ。



「西側ランプウェイ」
可燃ごみを降ろした車はこの坂を
下って計量棟へ向かいます。

「3階プラットホーム」
一般の持ち込みの方は扉の奥のダン
ピングボックスで可燃ごみを降ろします。

▶ 工場検査ピックアップ

R3.11.26 放水銃の動作確認

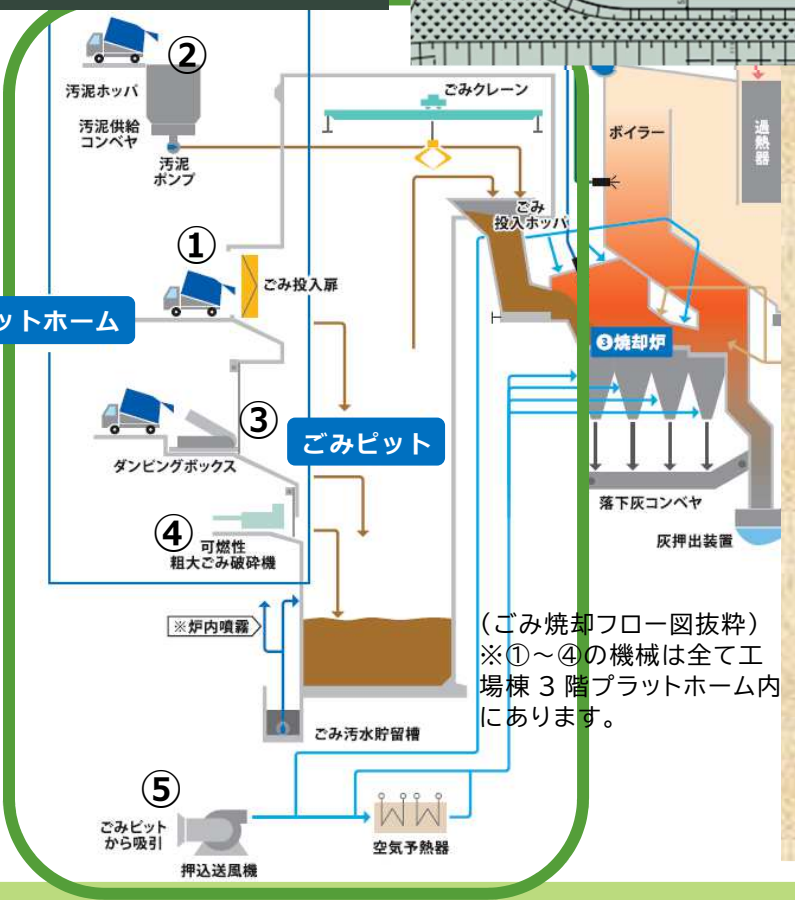
消防署立会いのもと、放水銃の動作確認を行いました。ごみピット内のごみが燃えたとき、天井にある3台のカメラが炎を検知して自動でごみピット最上部から放水を行います。奥行3.2mあるごみピットの端から端まで狙い撃ちが可能です。



放水銃

▶ 主要機械紹介

今回は、ごみを搬入する方がごみを降ろす場所「3階プラットホーム」と「ごみピット」周辺の機械をご紹介します。

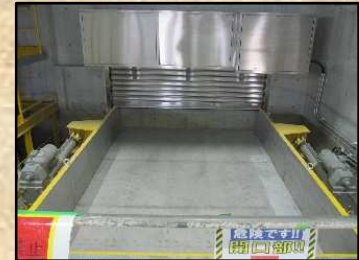


(ごみ焼却フロー図抜粋)
※①～④の機械は全て工場棟3階プラットホーム内にあります。

① 【ごみ投入扉(ごみとうにゅうとびら)】

収集車が集めた可燃ごみをごみピットに投入する場所。ごみ投入扉は、5門あり、5台の収集車が同時にごみを投入することができる。扉は収集車の動きに合わせて、自動的に開いたり閉じたりする。

③ 【ダンピングボックス】 (だんぴんぐぼっくす)



一般の持ち込みの方が安全にごみを投入するための一時的なごみ置場。降ろし終えた後、奥のシャッターが開き、ごみピットにごみが滑り落ちるしくみ。

④ 【可燃性粗大ごみ破砕機(かねんせいそだいごみはさいき)】

ギロチン式破砕機とも呼ばれ、油圧装置にてごみを圧縮し、カッター刃にて裁断(切断)する装置。持ち込まれた可燃性粗大ごみを細かくする。裁断したごみはそのままごみピットに投入される。



⑤ 【押し込送風機(おしこみそうふうき)】

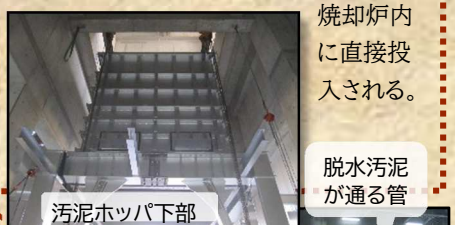
ごみピット内の臭気のある空気を吸引し、燃焼用の空気として焼却炉へ送り込むための機械。押し込送風機を通った空気は、予熱器により蒸気力によって温められてから焼却炉へ送られるため、炉内の温度を下げずに、ごみを効率的かつ安定的に燃焼することができる。



②

【汚泥ホッパ(おでいほっぱ)】

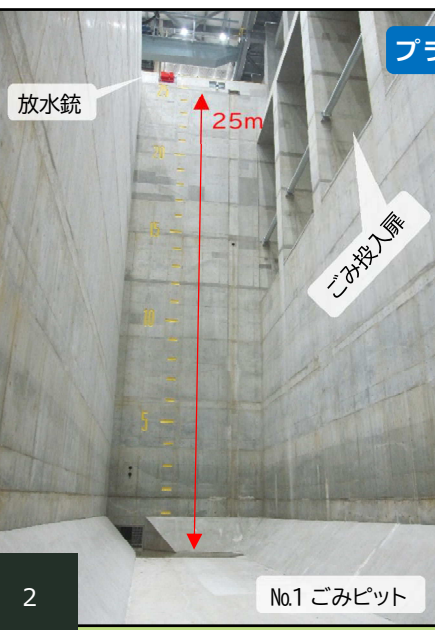
し尿処理施設で脱水処理された汚泥を投入する場所。投入された脱水汚泥は、焼却炉の入口にあるごみ投入ホッパまで圧送され、



焼却炉内に直接投入される。

脱水汚泥が通る管

ごみ投入ホッパ



放水銃

25m

ごみ投入扉

No.1 ごみピット

▶ その「ギモン」にお答えします

Q.施設にはどこから入ればいいのか？

A.里中東（ファミリーマート）の交差点から町道を通って入ってください。

知多南部広域環境センターへの入り口は2か所あります。ごみを搬入するための北西の出入口と、管理棟へ行くための南西の出入口です。

搬入者の安全のため、ごみを持ち込むときは北側にある里中東交差点から入り、町道を南に進み、**左折**して場内にお入りいただきますようお願いいたします。

また、管理棟へ御用のある方は、南からの右折はできませんので、臨港道路を南に進んで**左折**して入場してください。

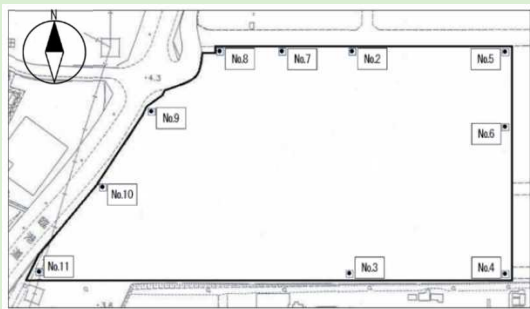


▶ 地下水モニタリング

(令和3年8月採水)

平成31年3月公表の土壌汚染等調査結果に基づき、愛知県の指導のもと汚染物質のモニタリングを実施しています。

観測井戸位置図



重金属等モニタリング結果 (令和3年8月採水結果報告書より)

観測井戸(井戸No.)	No.2	No.5	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	地下水環境基準 (mg/L)
地下水位	GL-m	2.19	2.23	1.85	2.14	2.07	1.73	
	T.P.m	1.70	1.42	1.72	1.54	1.64	2.02	1.97
分析項目	ふっ素 (mg/L)	1.7	1.0	1.0	1.0	0.34	0.29	0.8
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01
	砒素 (mg/L)	<0.005	0.010	<0.005	0.006	<0.005	<0.005	0.01
	六価クロム (mg/L)	<0.01	<0.01	-	-	-	-	0.05
備考	採水日	8/2	8/2	8/2	8/2	8/3	8/3	8/3

赤字は基準値超過したことを示す 「-」は測定対象外項目

① 重金属等

調査の結果は右表のとおりです。これまで同様、No.2,5,7,8の4つの観測井戸において、ふっ素及びその化合物の環境基準超過がありました。山留・杭工事が終了した令和元年10月以降において、数値に大きな変動はなく推移しています。

今後も4分析項目の数値に大きな変動はないか定期的に調査してまいります。

② ダイオキシン類

調査の結果、以下のとおり環境基準超過はありませんでした。(単位: pg-TEQ/L) No.5...0.065、No.6...0.052 (環境基準...1)

※過去の推移については組合ホームページをご確認ください。

発行：知多南部広域環境組合 所在地：知多郡武豊町字長尾山2番地 電話：0569-84-1007 FAX：0569-84-1008

メールアドレス：nanbukouiki@etude.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.chitananbukouiki.server-shared.com/